

インタビュー 変化する建築産業とパネル工法の可能性

パネ協はこのほど、神戸芸術工科大学（神戸市西区）を訪問し、松村秀一学長からお話をうかがう機会をいただきました。松村学長は、「建築工法・建築生産」がご専門で、工業化住宅、住宅部品、リノベーション、コンバージョン、空家活用、団地再生、建築・住宅産業の「利用者・生活者」参加による産業形態の転換などをテーマに幅広く研究活動を展開されています。2004年にはパネ協の「リバイタライズプラン検討委員会」に委員として参画し、パネ協の今後の業務展開の方向などについて検討いただきました。

インタビューの中で、現下の建築・住宅産業について松村学長は、「人口・世帯数の減少や少子高齢化による需要側の変化とものづくりを担う大工・職人の急激な減少と高齢化などによる担い手不足といった供給側の課題が同時に進展している」としたうえで、「今後は女性職人、素人のDIYerから転じたコミュニティ大工といった人々がオープンになった道具や情報技術を活用して建築の現場を変えていくかもしれない」と指摘。

また、パネ協については「高度成長時代に住宅の大量供給のために生まれた『内装パネル工法』が、今担い手不足の時代に、工種削減、現場の省力化と工期短縮による生産性向上に寄与するとともに、地場産材活用にも貢献できる可能性がある」と期待を寄せていただきました。



神戸芸術工科大学
学長 松村 秀一氏

松村 秀一 学長のプロフィール

- 1957年 兵庫県生まれ。
- 1980年 東京大学工学部建築学科卒業。
- 1985年 東京大学大学院工学系研究科建築学専攻博士課程修了。工学博士。
- 1986年 より東京大学専任講師、助教授、教授、特任教授さらに早稲田大学理工学術院総合研究所上級研究員・研究院教授を歴任。
- 2024年 神戸芸術工科大学学長に就任。

プロジェクト紹介 阪神高速 泉大津PAトイレ改修工事（大阪府泉大津市）

阪神高速道路株式会社は、従来から「持続可能な開発目標（SDGs）」への関心の高まりなどを背景に、パーキングエリアの建築物の木造化、内装木質化による木材の積極的活用に取り組まれています。

このほど、阪神高速4号線の泉大津パーキングエリア（陸側・海側）のトイレ（3階）の改修工事において、パネ協の不燃木材「NMウッドすぎ集成」をご採用いただきました。具体的には、トイレ壁面を幅105ミリ厚さ15ミリの羽目板で仕上げ、陸側建物で約268.4㎡、海側建物で約320㎡の施工面積となっています。

「NMウッド すぎ集成」は、国土交通大臣認定の不燃木材で、耐火性能のある建築材料の使用が法令で求められている公共建築物や商業施設等の壁や天井などにもそのまま使用することができます。また金沢工業大学の露本伊佐男教授の特許技術により、結露による液だれがなく、白華が生じにくいという特徴があり、こうした点を評価いただきました。

また、パウダーコーナーの壁面には、パネ協の不燃化粧板「アーバンS 麻の葉柄」をご採用いただきました。アーバンSは、ケイカル板を加工した国土交通大臣認定の内装用不燃化粧板で、陶器のようになめらかな質感が特徴です。



泉大津PA外観
（左：海側、右：陸側）



トイレエントランス（陸側）



トイレ内観（陸側）



トイレ内観（陸側）



パウダーコーナー（海側）

所在地：大阪府泉大津市なぎさ町
施工：阪神高速技術株式会社
竣工：2024年4月26日

新商品紹介

自由自在にカスタマイズ可能な収納

Fitrack フィットラック

Fitrack（フィットラック）は、壁に取り付けた骨組みに可動式のパーツを自由に組み合わせるシンプルな収納システムです。

パーツには棚板やパイプ、バスケット、スラックスハンガーなどがあり、パーツの高さを25mm間隔で変更することができるので、自由自在にカスタマイズが可能です。

デッドスペースの多い押し入れやクローゼットの中に取り付けることで、収納量を格段に増やすことができます。

また、荷重のほとんどを壁に水平にビス留めする金物（FKレール）が受ける独自の構造となっており、壁一面あたり150kgという耐荷重を実現しています。

ガス衣類乾燥機「乾太くん」全シリーズ（リンナイ（株））に対応した専用台は、落下防止ストッパー付きで乾燥時の乾太くんの振動にも安心の仕様です。



パーツは自由自在に
組み合わせが可能です



ガス衣類乾燥機
「乾太くん」専用台

プロジェクト紹介 小林クリエイト(株)第10工場(愛知県刈谷市)

このほど印刷関連事業の小林クリエイト株式会社(本社:愛知県刈谷市)の第10工場建設工事が竣工しました。本工場では、従業員の福利厚生の一環として5階建ての新工場の最上階にサウナ施設が導入されています。

パネ協は木工事を担当し、サウナエリアのラウンジと廊下の天井の仕上材料に「不燃天井NEO(ナラ/節あり)」をご採用いただきました。

不燃天井NEOは、火山性ガラス質複層板に多彩な樹種の天然木突板を施した、国土交通大臣認定の不燃材料です。表層に天然木を使用しているため木目が揃うことなく自然な風合いが楽しめ、天然木に包まれたイメージの格調高い空間を創造することができます。

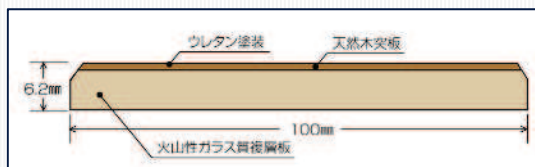
不燃天井NEOと同じ仕様の不燃壁材「不燃ウォール」シリーズもご用意いただけます。



サウナエリア ラウンジ

サウナエリア廊下

不燃天井 NEO



不燃天井NEO(ナラ/節あり)

所在地:愛知県刈谷市小垣江町
設計:中日設計株式会社
施工:徳倉建設株式会社
竣工:2024年8月

パネ協事務局新体制【東日本支所】

2025年4月着任

札幌営業所

所長

村上 政行

★担当地域:北海道



東北営業所・福島

営業所

所長

伊藤 和幸

★担当地域:青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県



千葉営業所

所長

角川 徹治

★担当地域:千葉県



担い手不足をはじめ様々な構造的課題を抱える建設業において、パネ協は木質化、CO₂削減、地産地消、施工の省力化などの対策により一層取り組んでまいります。

また内装工事の設計・工事と内装部品の開発及び供給などを通じて、お客様のニーズにしっかりお応えできるよう努めてまいります。

東日本大震災から14年、復興事業も全体としては落ち着いてきた中で、福島の浜通りは原発事故の影響が続き、いまだ復興途上です。

これからどのように地域貢献し、事業に結びつけるかを考えるとともに、資材価格の高騰や、職人不足、高齢化などさまざまな課題と向き合いながら、皆が一丸となり東北を盛り上げていければと思います。

本営業所は管轄地域内にパネル生産組合員を有し、公営住宅、民間住宅にパネル製品を供給しています。

内装パネル工法による省力化や工期短縮、地場産木材活用など、パネ協だから出来るご提案があると考えます。

お客様のニーズにお応えできるように、組合員・協栄会・資友会と協力し、全力で取り組んでまいります。

短信 建築・建材展2025に出展

2025年3月4日～7日の4日間、「建築・建材展2025」が日本経済新聞社主催により、東京ビッグサイトにおいて開催され、216社が出展し、72,000人が来場しました。

パネ協のブースにおいては、新商品のフィットラック(本号表面に掲載)、断熱内窓マドアーヂュ、木製窓枠オリンピアウインドウ、不燃木材のNMウッドによる天井ルーバー、レーザーボード、壁面に収納できる補助椅子(アシストチェア、ウォールチェア)などを展示しました。



あいち住まいるフェア2025に出展

2025年3月15日(土)・16日(日)の2日間、住まいに関する最新情報を発信する総合イベント「あいち住まいるフェア2025」(愛知ゆとりある住まい推進協議会、中部経済新聞主催)がオアシス21(名古屋市)にて開催されました。

パネ協も2006年より継続して出展しており、今回も去年に引き続き、桧台形集成材下足入、レーザーボード、NMウッド(集成材)などを展示しました。



PANEKYO ニュースレター

編集・発行 日本住宅パネル工業協同組合

113-0021 東京都文京区本駒込 6-15-7

Phone : 03-3945-2311 <http://www.panekyo.or.jp/>